平成25年3月期
第1四半期決算短信補足説明資料

CUBE SYSTEM
株式会社キューブシステム

平成24年7月24日

平成25年3月期　第1四半期決算業績概況（連結）

CUBE SYSTEM

【目次】

Ⅰ．　連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ．　品目・業種別業況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅲ．　主要顧客別売上高推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

Ⅳ．　経営トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

Ⅴ．　通期業績見通し　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

連結業績　受注回復により売上高が増加

◆　金融業向けシステムインテグレーション・サービスの売上増

	23/6	24/6	増減	前年同期比
売上高	1,981	2,173	+192	+9.7%
営業利益	96	85	△10	△11.3%
営業利益率	4.9%	3.9%		
経常利益	99	79	△20	△20.4%
経常利益率	5.0%	3.6%		
第1四半期純利益	37	41	+3	+8.5%
第1四半期純利益率	1.9%	1.9%		

(単位:百万円)

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

(単位:百万円)

区分＼期別	20/6	21/6	22/6	23/6	24/6	前年同期比
売上高	1,967	2,123	2,257	1,981	2,173	+9.7%
売上原価	1,649	1,809	1,870	1,672	1,883	+12.6%
売上総利益	317 (16.2%)	313 (14.8%)	387 (17.2%)	309 (15.6%)	289 (13.3%)	△6.2%
販売費及び一般管理費	218	224	216	212	204	△3.9%
営業利益	99 (5.1%)	88 (4.2%)	170 (7.6%)	96 (4.9%)	85 (3.9%)	△11.3%
経常利益	108 (5.5%)	111 (5.3%)	167 (7.4%)	99 (5.0%)	79 (3.6%)	△20.4%
第1四半期純利益	46 (2.4%)	57 (2.7%)	46 (2.1%)	37 (1.9%)	41 (1.9%)	+8.5%

○ 要因分析

※ 括弧内の数字は売上高に対する各々の利益率を表しております。

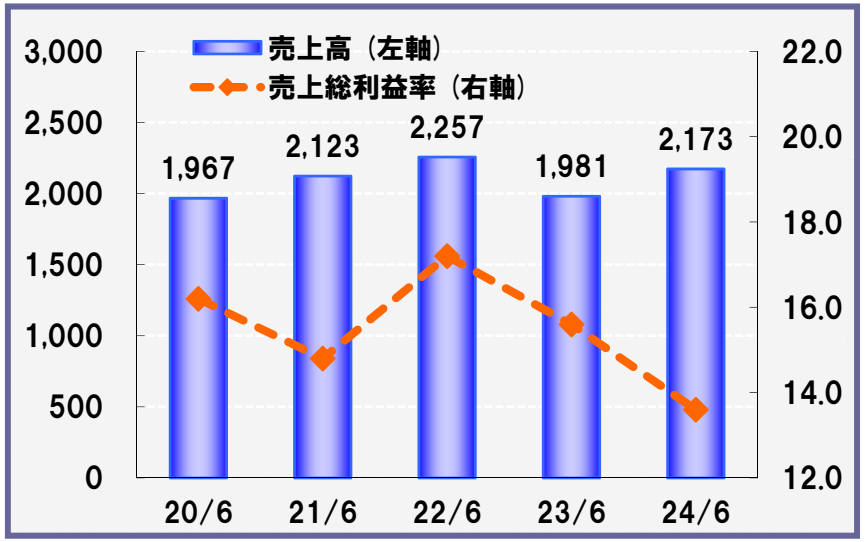
[売上高]　公的金融機関向け案件、保険会社向け案件の拡大により増加

[売上総利益]　受注拡大のための先行投資により売上総利益率が低下

Ⅰ-1. 連結損益計算書　概要

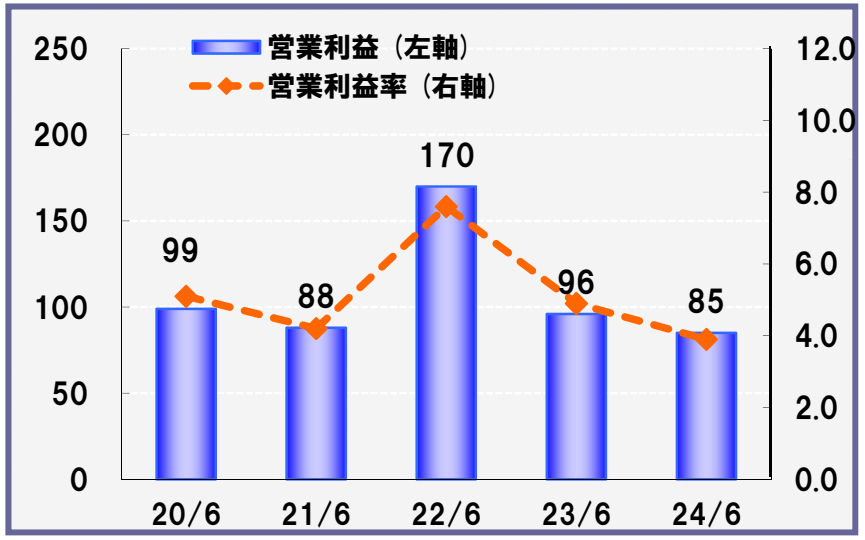
■ 売上高

（単位:百万円，%）



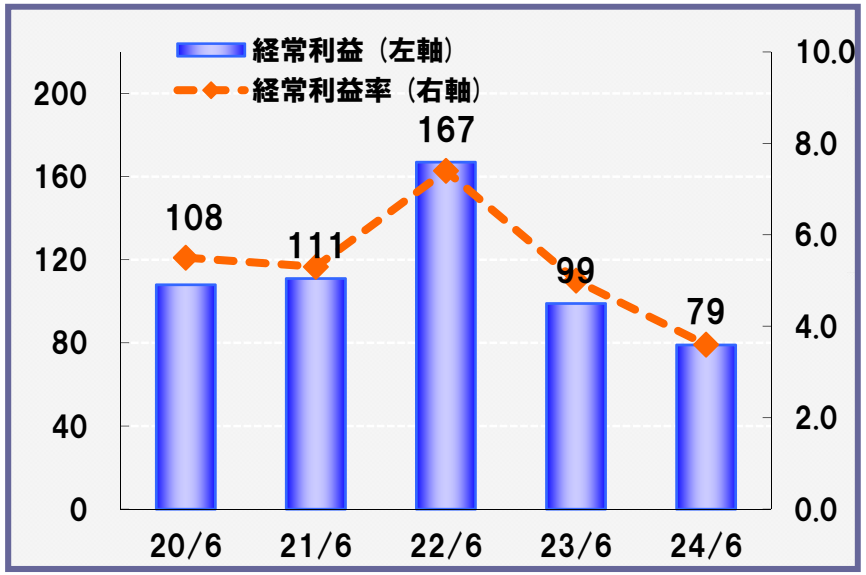
■ 営業利益

（単位:百万円，%）



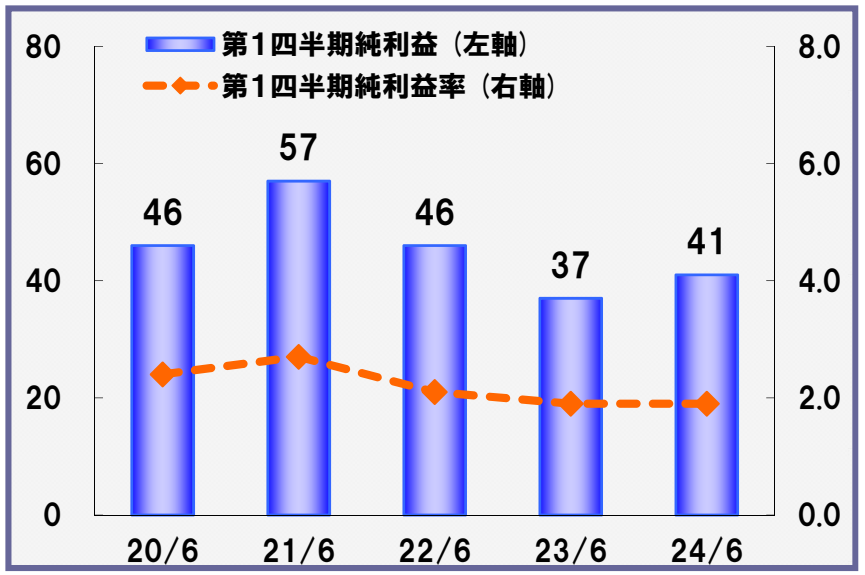
■ 経常利益

（単位:百万円，%）



■ 第1四半期純利益

（単位:百万円，%）



Ⅰ-2. 連結貸借対照表（資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	24/3	24/6	前期末比増減
流動資産	4,615	4,541	△ 73
現金及び預金	2,525	2,358	△ 167
売掛金	1,559	1,509	△ 50
有価証券	300	450	＋ 150
その他	230	224	△ 6
固定資産	832	814	△ 18
有形固定資産	99	95	△ 3
無形固定資産	3	3	△ 0
投資その他の資産	729	714	△ 15
資産合計	5,448	5,355	△ 92

Ⅰ-2. 連結貸借対照表（負債純資産の部）概要

（単位:百万円）

区分＼期別	24/3	24/6	前期末比増減
流動負債	1,168	1,182	＋ 13
買掛金	415	394	△ 20
短期借入金	280	280	－
その他	473	507	＋ 34
固定負債	359	346	△ 12
負債合計	1,527	1,529	＋ 1
株主資本	3,897	3,811	△ 86
その他の包括利益累計額	5	△ 1	△ 7
少数株主持分	17	17	△ 0
純資産合計	3,920	3,826	△ 93
負債純資産合計	5,448	5,355	△ 92

Ⅰ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書　概要

(単位:百万円)

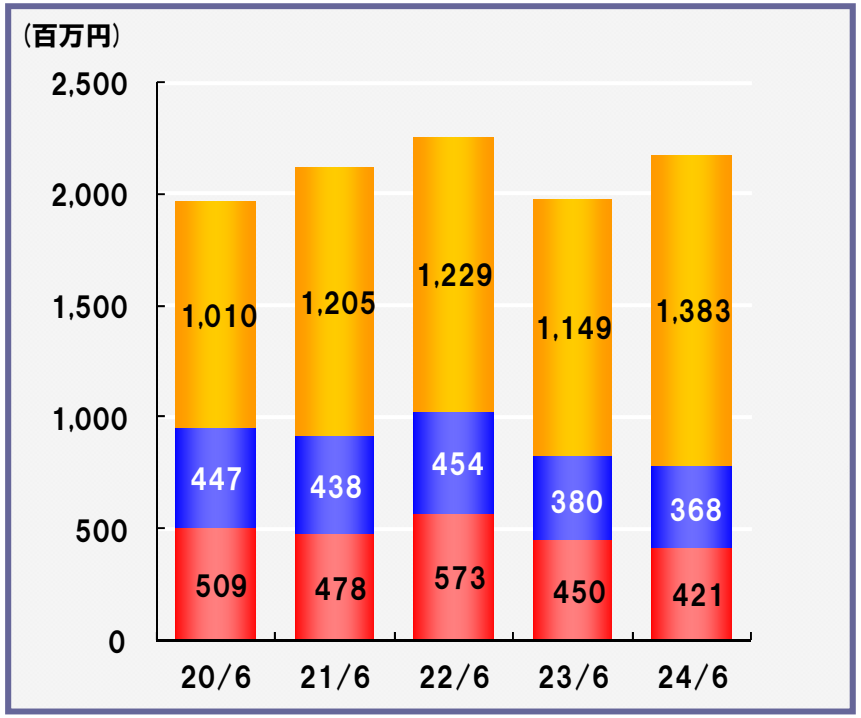
区分＼期別	23/6	24/6	24/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 26	92	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	39	△ 155	54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 96	△ 102	△ 125
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△ 0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	△ 82	△ 167	29
現金及び現金同等物の期首残高	2,375	2,405	2,375
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,293	2,238	2,405

要因分析

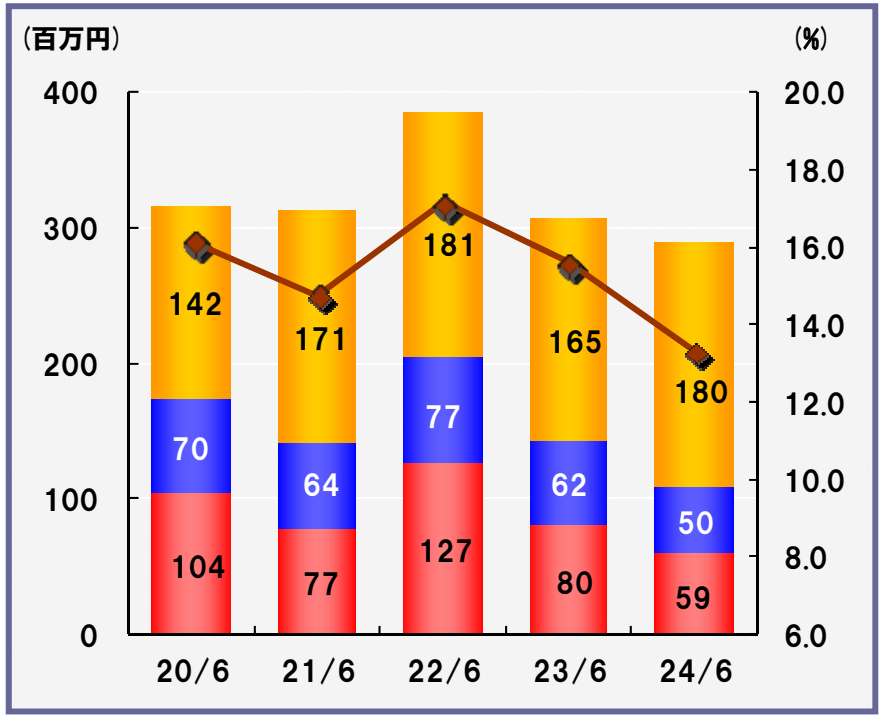
[　営業活動によるキャッシュ・フロー　]
税金等調整前四半期純利益の計上額79百万円及び売上債権の減少額50百万円による資金増加
法人税等の支払額45百万円による資金減少
[　投資活動によるキャッシュ・フロー　]
有価証券の取得150百万円による資金減少
[　財務活動によるキャッシュ・フロー　]
配当金の支払額101百万円による資金減少

II. 品目・業種別状況

■ 品目(サービス)別売上高推移



■ 品目(サービス)別売上総利益推移



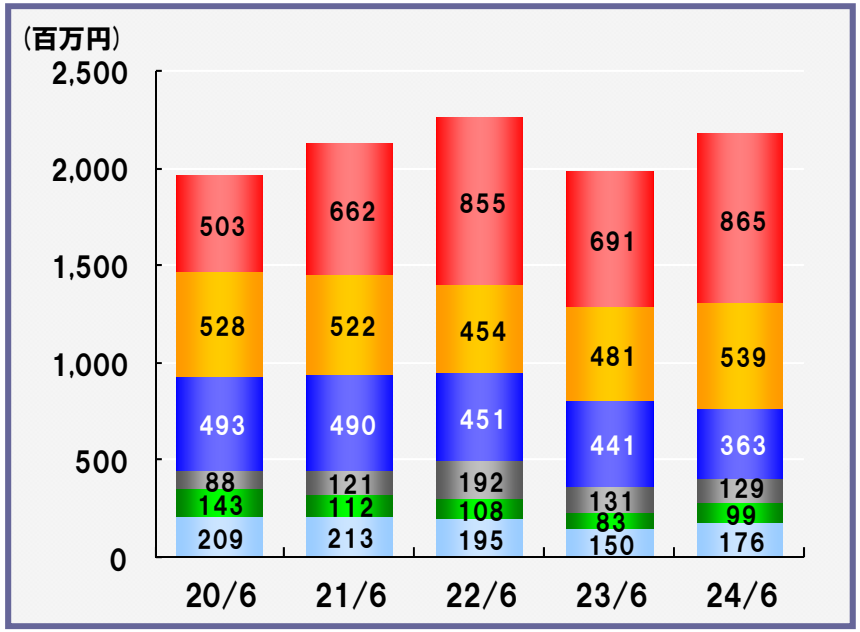
システムインテグレーション・サービス　システムアウトソーシング・サービス　プロフェッショナル・サービス　売上総利益率

(単位：百万円)

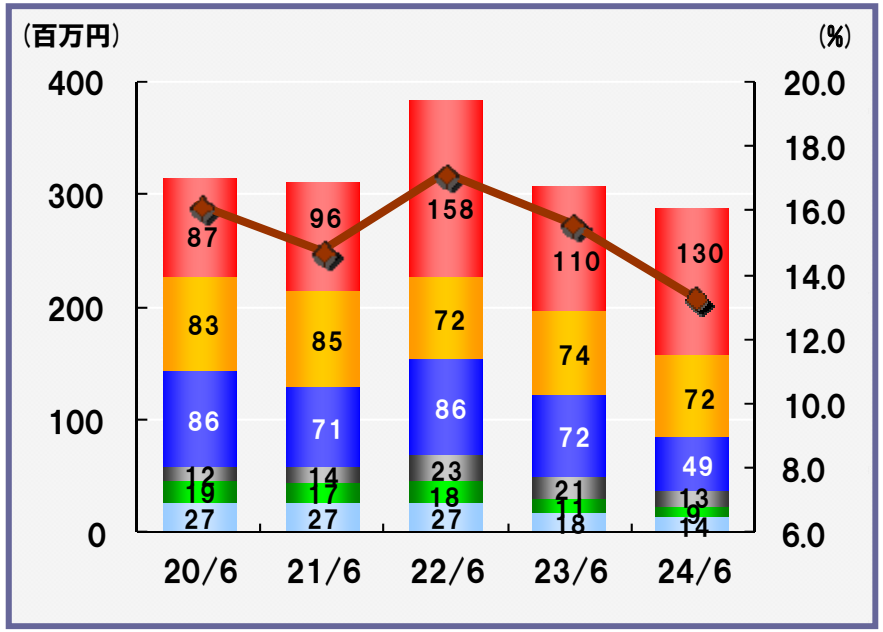
区分 / 品目(サービス)	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
システムインテグレーション	1,383	120.3%	180	108.8%	13.0%
システムアウトソーシング	368	96.9%	50	80.4%	13.7%
プロフェッショナル	421	93.4%	59	73.3%	14.0%
システムソリューション(合計)	2,173	109.7%	289	93.8%	13.3%

II. 品目・業種別状況

■ 業種別売上高推移



■ 業種別売上総利益推移



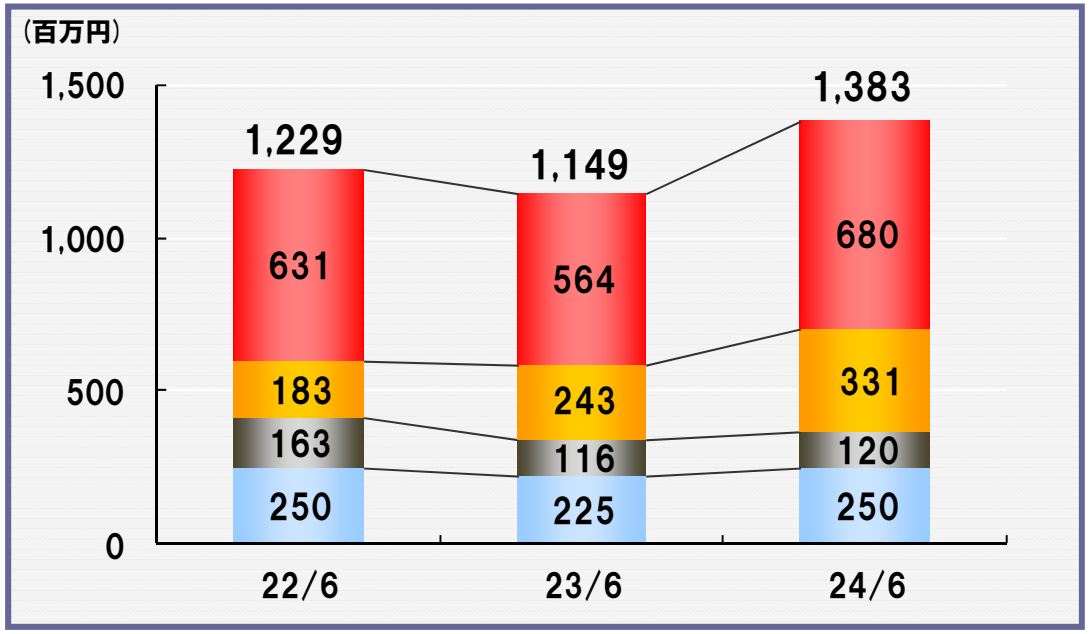
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金　融　業	865	125.1%	130	118.4%	15.1%
流　通　業	539	112.1%	72	96.2%	13.3%
通　信　業	363	82.3%	49	68.7%	13.6%
製　造　業	129	98.0%	13	61.9%	10.3%
官　公　庁	99	119.2%	9	81.1%	9.7%
そ　の　他	176	116.7%	14	79.1%	8.2%
合計	2,173	109.7%	289	93.8%	13.3%

II. 品目・業種別状況

■ システムインテグレーション・サービス(SIS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～全ての業種において増加～

- 金融業における損保向け案件の拡大
- 流通業における基幹業務システム案件、生活協同組合向け案件および総合スーパー向け案件の拡大

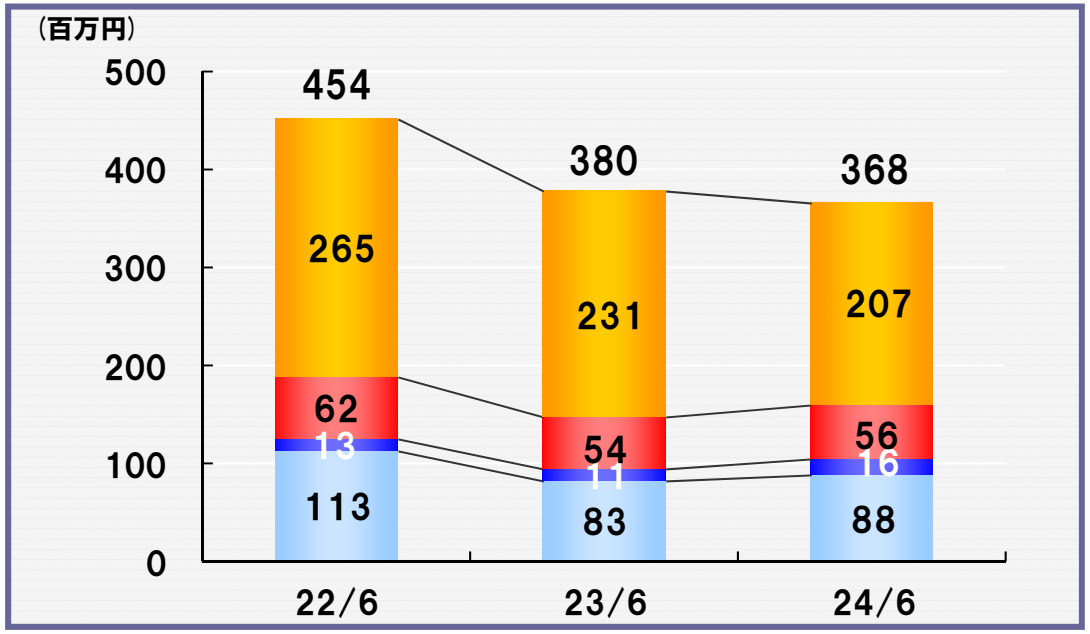
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
金融業	680	120.6%	111	123.7%	16.4%
流通業	331	136.3%	42	130.6%	12.8%
製造業	120	103.6%	12	64.8%	10.0%
その他	250	110.9%	14	58.5%	5.7%
小計	1,383	120.3%	180	108.8%	13.0%

II. 品目・業種別状況

■ システムアウトソーシング・サービス(SOS)の業種別推移

売上高の推移



当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・流通業におけるコンビニエンスストア向け案件の終了

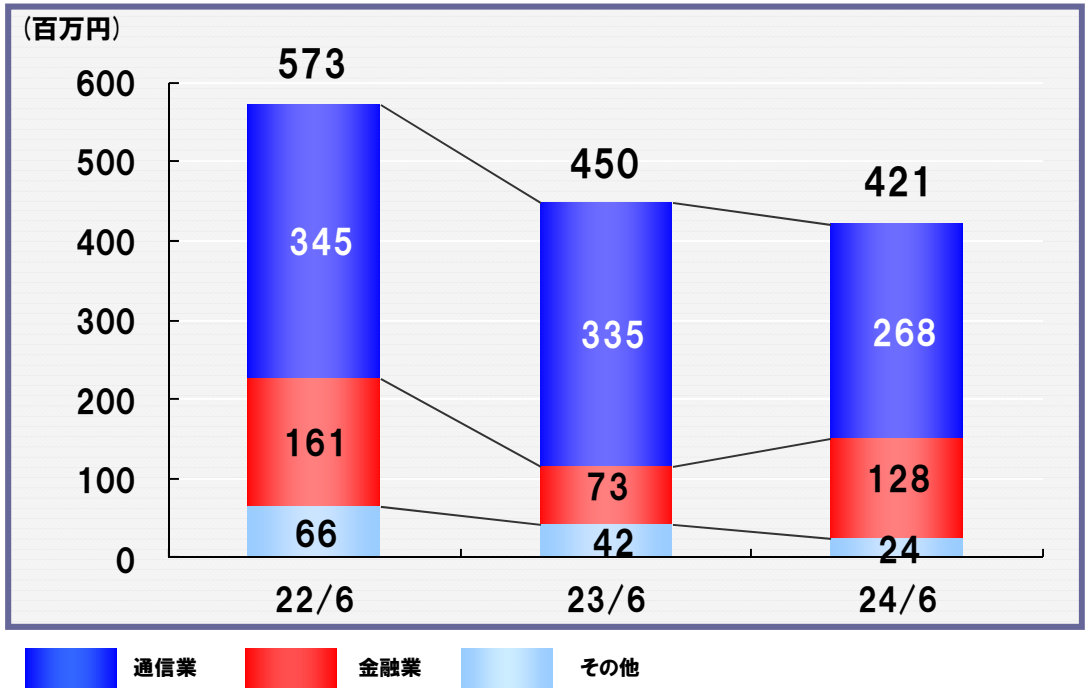
(単位：百万円)

業種＼区分	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
流通業	207	89.9%	29	72.8%	14.1%
金融業	56	103.9%	7	77.6%	13.2%
通信業	16	137.6%	2	234.8%	13.7%
その他	88	106.0%	11	96.4%	12.9%
小計	368	96.9%	50	80.4%	13.7%

Ⅱ．品目・業種別状況

■ プロフェッショナル・サービス（ProS）の業種別推移

● 売上高の推移



● 当期要因分析

～売上高・利益ともに減少～

・通信業における基盤案件の縮小

・金融業におけるプライベートクラウド案件の拡大

（単位：百万円）

区分 / 業種	売上高	前年同期比	売上総利益	前年同期比	売上総利益率
通信業	268	80.0%	42	66.2%	15.8%
金融業	128	175.1%	12	110.9%	9.4%
その他	18	170.1%	4	123.1%	19.0%
小計	421	93.4%	59	73.3%	14.0%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

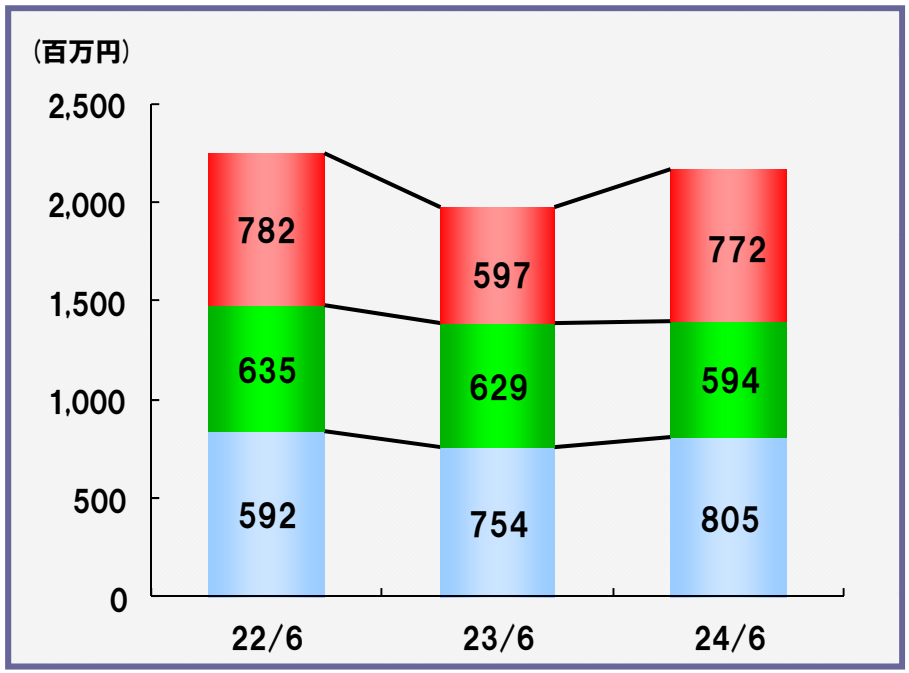
（単位：百万円 ）

顧客＼期別	22/6	23/6	24/6		
			金額	構成比率	前年同期比
野村総合研究所	707	544	671	30.9%	123.3%
富士通	423	395	300	13.8%	76.0%
イオンアイビス	108	158	180	8.3%	113.8%
富士通アドバンストソリューションズ	52	76	169	7.8%	221.8%
みずほ情報総研	264	170	147	6.8%	86.3%
NRIネットコム	75	53	99	4.6%	185.5%
かんぽシステムソリューションズ	41	36	58	2.7%	160.1%
東証システムサービス	43	41	49	2.3%	118.1%
HBA	45	31	46	2.1%	146.9%
富士通システムズ・ウエスト	38	33	41	1.9%	125.7%

Ⅲ. 主要顧客別売上高推移

■ 顧客グループ会社 に対する売上高推移

○ 売上高の推移



○ 売上高概況

～主要2グループの売上高が増加～

・NRIグループにおいて、流通業および金融業向けSISが増加。

・富士通グループにおいて、通信業向け基盤案件が減少するも金融業向けプライベートクラウド案件の新規受注により全体として微減。

（単位：百万円）

顧客＼期別	23/6		24/6		
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年同期比
NRIグループ	597	30.2%	772	35.5%	129.2%
富士通グループ	629	31.8%	594	27.4%	94.5%
グループ2社合計	1,227	61.9%	1,367	62.9%	111.4%

Ⅳ. 経営トピックス

■ 創業40周年および上場10周年に伴う記念配当について

当社は、平成24年7月5日に創立40周年を迎えました。また、同年10月30日には上場10周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の日頃のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様の日頃のご支援に対し感謝の意を表するため、1株当たり5円の記念配当を実施することといたしました。

この結果、平成25年3月期の1株当たり期末配当金は、下記のとおりとなる予定です。

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期	期末	年間
前回予想 （平成24年4月27日発表）	0円00銭	17円00銭	17円00銭
今回修正予想	0円00銭	22円00銭 （普通配当　17円00銭） （記念配当　5円00銭）	22円00銭 （普通配当　17円00銭） （記念配当　5円00銭）

■ 日経IRフェア2012への出展について

昨年に引き続き、今年も下記のとおり、日経IRフェアに出展いたします。

【開催日】 平成24年8月31日（金）・9月1日（土）

【場　所】 東京ビッグサイト （東京国際展示場）



昨年の「日経IRフェア2011」（平成23年8月26日・27日開催、会場：東京ビッグサイト）では、大変多くの個人投資家の皆様に当社ブースへお越しいただき、IR担当者との会話を通じて、当社をより深くご理解いただける良い機会となりました。また、会社説明会では社長自らが、事業内容や当社独自の取り組み、そして今後の成長戦略などをご説明させていただきました。

今期もタイムリーかつ分かりやすい情報提供はもちろんのこと、引き続き個人投資家の皆様と直接コミュニケーションを図る場を設けてまいります。

Ⅴ. 通期業績見通し

（単位：百万円）

区分＼期別	24/3（実績）	24/6（実績）	25/3（見通し）	前期増減	前期比
売上高	8,431	2,173	9,000	+568	106.7%
営業利益	523	85	620	+96	118.4%
営業利益率	6.2%	3.9%	6.9%		
経常利益	533	79	630	+96	118.1%
経常利益率	6.3%	3.6%	7.0%		
当期純利益	117	41	350	+232	297.2%
当期純利益率	1.4%	1.9%	3.9%		

◆ 業績見通し

平成25年3月期第1四半期の売上高は、システムインテグレーション・サービスにおける金融業向け案件および流通業向け案件を中心に拡大し、概ね順調に推移しております。

また、受注状況においても金融業および流通業を中心に拡大し、今後も新規案件の受注および既存プロジェクトの範囲拡大に努めていくことで上記計画の達成を見込んでおります。

Ⅴ. 通期業績見通し

■ マーケット別売上高見通し

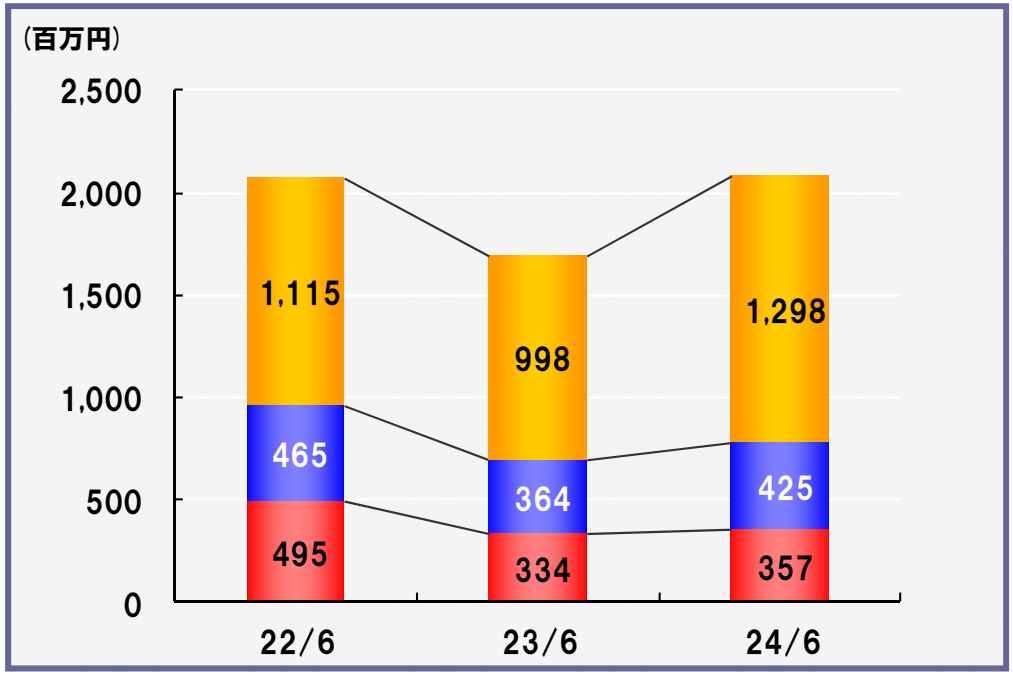
（単位：百万円）

品目	業種	24/3 実績	24/6 実績	25/3 見通し	要因
SIS	金融業	2,531	680	2,980	銀行・保険案件が拡大
	流通業	1,199	331	1,570	流通業向け基幹業務システム構築案件の拡大
	通信業	403	79	450	電気通信事業者向け案件が堅調に推移
	その他	1,046	291	970	
小計		5,180	1,383	5,970	
SOS	流通業	903	207	760	流通業向け基幹業務システム案件がSISに展開
	金融業	247	56	200	生命保険会社向け案件がSISに展開
	通信業	54	16	140	電気通信事業者向け案件が拡大
	その他	355	88	500	
小計		1,560	368	1,600	
ProS	通信業	1,136	268	790	通信キャリア向け基盤案件の縮小
	金融業	369	128	300	銀行向け基盤案件の縮小
	官公庁	43	6	40	中央省庁向け基盤案件が横ばいにて推移
	その他	140	18	300	
小計		1,689	421	1,430	
合計		8,431	2,173	9,000	

Ⅴ. 通期業績見通し

■品目別受注状況

● 受注残高の推移



● 受注の動向

平成25年3月期におきましては、SISにおける金融業および流通業を中心に、新規案件の受注および既存プロジェクトの業務範囲が拡大しております。

これにより、受注高・受注残高が共に回復いたしました。

(単位：百万円)

品目＼期別	23/6		24/6			
	受注高	期末受注残高	受注高	前年同期比	期末受注残高	前年同期比
システムインテグレーション	910	998	1,320	145.0%	1,298	130.0%
システムアウトソーシング	367	364	433	118.2%	425	116.6%
プロフェッショナル	396	334	356	90.0%	357	106.8%
システムソリューション（合計）	1,674	1,697	2,110	126.1%	2,080	122.6%

CUBE SYSTEM

株式会社キューブシステム

http://www.cubesystem.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。